



交通いわて

第142号 令和5年1月

●発行所●
一般社団法人 岩手県交通安全協会
岩手県盛岡市天神町11番1号
TEL (019) 652-4597
FAX (019) 652-4599
<http://iwateken-ankyo.jp/>



年頭のごあいさつ



一般社団法人岩手県交通安全協会

会長 海鋒 守

謹んで新春のお祝いを申し上げます。

皆様には、平素からお住まいの地域における交通安全活動に、御協力を賜っておりますことに、心から御礼申し上げます。

さて、昨年の県内における交通事故の発生状況をみますと、発生件数、傷者数は減少しましたが、死者数は二名増の三十七名となりました。

個々の事故をみますと、半数以上の交通死亡事故に高齢者が関係しているほか、幼児や児童が犠牲となる悲惨な交通事故が発生したほか、飲酒運転による違反や事故が後を絶たず、憂慮すべき状況にあります。

また、本年四月から自転車に乗車する際には、全ての人にヘル

メットの着用が努力義務化されることから、着用の普及を推進していく必要があります。

私たち会員一同は、「交通安全思想の普及を図り、もって交通秩序の確立と交通安全の実現に寄与する」という理念のもと、第十一次岩手県交通安全計画に掲げております目標を達成すべく、関係機関・団体の方々との連携を深めながら、それぞれの地域の実情に応じた交通安全活動を継続して推進することとしております。

皆様には、交通安全協会の活動により一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様が多幸多岐一年となりますよう祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。





年頭のごあいさつ



岩手県交通安全対策協議会会長

岩手県知事 達増拓也

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。
岩手県交通安全協会の皆様には、日頃から交通安全の推進に多大な御尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、近年の県内における交通事故発生状況は、発生件数、死者数及び傷者数ともに減少傾向で推移しており、これは、貴協会を始めとする関係各位の交通安全活動の成果であり、改めて敬意を表します。

当協議会としても、第十一次岩手県交通安全計画に基づき、交通事故の撲滅を目指して、県



岩手県警察本部長 森下元雄

新年、あけましておめでとうございます。
岩手県交通安全協会の皆様におかれましては、輝かしい新春を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。また、平素から警察行政の各般にわたり格別の御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

皆様には、登下校時間帯での見守り活動や、季節運動における街頭での啓発活動などを通じた安全意識の醸成に積極的に取り組んでいただいているところであり、重ねて御礼申し上げます。

県内の交通事故情勢につきましては、事故件

民総参加による交通安全運動を推進してまいりますので、引き続き御支援と御協力をお願いいたします。

また、今年、「いわて八幡平白銀国体」や「第七十三回全国植樹祭いわて2023」が開催され、多くの関係者の来県が予想されます。交通事故のない安全で安心な岩手県をアピールできるよう、一層のお力添えをお願いいたします。

結びに、岩手県交通安全協会のますますの御発展と会員の皆様の御健勝、御多幸を祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。

数は減少傾向であるものの、交通事故死者数に占める高齢者の割合が高止まりとなっており、特に、高齢ドライバーの交通死亡事故が急激に増加していることから、その対策が課題となっております。

皆様におかれましては、各地域に根ざした交通安全活動の取組により、交通事故がない、安心安全な地域社会の実現に向け、引き続き御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の益々の御発展と会員の皆様の御多幸を祈念申し上げます、年頭の挨拶といたします。

令和5年使用の交通安全年間スローガンが決まりました

☆運転者（同乗者を含む）へ呼びかけるもの

内閣総理大臣賞

運転は ゆとりとマナーの 二刀流

☆歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの

内閣総理大臣賞

自転車に 乗るなら必ず ヘルメット

☆中学生以下へ交通安全を呼びかけるもの

内閣総理大臣賞

ペダルこぐ ぼくのあいぼう へるめっと





交通栄誉章等の受賞

1月18日(水)東京都新宿区立新宿文化センターで開催された第63回交通安全国民運動中央大会において、令和4年度交通栄誉章緑十字金章等の表彰が行われました。

本県受賞者の方々は次のとおりです。おめでとうございます。

交通栄誉章・緑十字金章



交通安全功労者(水沢)
小野寺 功



交通安全功労者(遠野)
佐藤 芳夫

交通栄誉章・緑十字銀章



交通安全功労者(盛岡)
阿部 禎典



交通安全功労者(北上)
佐藤 博文



交通安全功労者(東磐井)
三浦 啓一



交通安全功労者(釜石)
佐藤 鉄太郎



交通安全功労者(宮古)
菊池 長一郎



交通安全功労者(久慈)
大粒来 實



優良安全運転管理者(安管)
工藤 俊治

優良団体等

〈優良団体〉 盛岡交通安全協会仙北分会

〈優良交通安全協会〉 岩手県久慈地区交通安全協会

〈優良事業所〉 マルモ通信商事株式会社

〈優良安全運転管理者協議会〉 大船渡地区安全運転管理者部会

〈優良学校〉 一関市立新沼小学校

「小さな親切」運動岩手県本部様より反射材の寄贈

昨年12月、「小さな親切」運動岩手県本部様から反射材「シルエットカットストラップ」1,595個の寄贈を受けました。岩手県交通安全協会では、高齢者をはじめ歩行者の交通事故防止と反射材の普及・着用を促進するため、有効に活用させて頂いております。



北から南から

～ 県内から交通事故をなくすために～




盛岡
交通安全講話



北岩手
高齢者訪問活動



紫波
秋の全国交通安全運動メインルート活動



花巻
交通安全功労者等表彰式



北上
自転車マナーアップ街頭指導



水沢
交通安全啓発活動



江刺
ライト早め点灯街頭啓発活動



一関
交通安全キャラバン隊出発式



東磐井
幼児の交通安全教室



気仙
ライト早め点灯街頭指導活動



遠野
交通安全功労者等表彰式



釜石
高齢者ふれあい訪問活動出発式



宮古
秋の交通安全運動表彰式



下北
交通安全啓蒙パレード



久慈
反射材配布活動



二戸
ライト早め点灯街頭指導活動



県安協
自転車安全教育指導者講習会

自転車のヘルメット着用努力義務化

本年4月1日から道路交通法の一部を改正する法律が施行され、年齢を問わず自転車に乗るすべての人にヘルメットの着用が努力義務化されることとなります。

自転車事故では、ヘルメットを着用していなかった場合、着用していた場合より致死率が2.2倍以上となります。

交通事故や転倒した際に、大きな怪我をしないためにもヘルメットを着用しましょう。

